

■ 令和4年度以降の5年で実施する取組について、確認、共有しました！

1.概要

- 福岡県では、河川管理者、気象台、市町村などの関係機関が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するための「大規模氾濫減災協議会」を設置しています。
- 第4回協議会では、現状の取組状況や課題、減災のための目標等を定めた「減災に係る取組方針」について確認、共有しました。

2.開催概要

- 日時：令和4年2月16日(水)13:30～
- 開催形式：WEB会議
- 参加者：別紙出席者名簿のとおり

3.議事内容

- 現状の取組状況や課題、令和4年度以降の「概ね5年で実施する取組」等を定めた「県管理河川の減災に係る取組方針」について、承認されました。
- 水害対応タイムラインや要配慮者利用施設の避難確保計画、小規模河川の浸水想定区域図について、情報提供を行いました。

会議開催状況

